

# ゆとみ

議会だより

No.

43

2016年  
10月発行



## ねんどでパティシエ気分



⇒関連記事20ページ

### 目次

- 定例会の審議内容 ..... P2
- 委員会レポート ..... P3
- 議案等の賛否状況一覧 ..... P4
- タウンミーティング開催のおしらせなど .. P5
- 特集(平成27年度決算) ..... P6・7
- 一般質問 ..... P8~19
- おしらせ(フェイスブック・ツイッター開設) .. P20

9/10 粘土のお菓子で  
デコレーション  
(総合社会教育センター)

平成28年9月定例会概要

発行●弥富市議会 編集●議会広報編集特別委員会

〒490-1405 愛知県弥富市神戸三丁目25 ☎(0567)65-1111 FAX(0567)52-3276

# 9月定例会

9月定例会を9月1日から9月27日までの27日の会期で開催しました。

市長から、27年度決算認定など18議案が提出され、原案通り可決しました。

また、固定資産評価審査委員の選任と教育長及び教育委員の任命に同意し、人権擁護委員候補者を適任であると決定しました。

最終日には「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書」など3件の意見書を追加提案し、原案通り可決しました。

各委員会で付託された審議については、委員会レポート（3頁）をご覧ください。

一般質問には、11人が登壇しました（8頁〜）。

## 決算特別委員会を設置

9月定例会では、決算認定の議案が提出されたため決算に関する事項を審査する特別委員会を設置しました。委員は次のとおりです。

委員長 炭竈ふく代  
副委員長 早川公二

委員 三宮十五郎

〃 三浦義光

〃 鈴木みどり

〃 那須英二

〃 江崎貴大

〃 朝日将貴

決算認定に関する質疑討論は特集（6〜7頁）をご覧ください。

**議案第50号**  
弥富市一般職の任期付職員採用等に関する条例の制定について

### 質疑（那須議員）

第2条で高度の専門的な知識経験を有する者などの任期を定めての採用、第3条で期間限定の採用、第4条で短時間勤務職員の採用をすることができるとあるが、具体的にどういった者を想定しているか。

### 答弁（総務課長）

どのような業種の者を採用するかの具体的な予定はないが、想定されるのは、

第2条では、弁護士、公認会計士など。

第3条では、イベント、プロジェクトなど、期間限定での採用。

第4条では、前条での事業や繁忙期における業務体制を充実させるための短時間勤務としての採用が想定される。

**議案第56号**  
平成28年度弥富市一般会計補正予算（第3号）

### 質疑（三宮議員）

税収見込みは、可能な限り早い段階で予算計上すべきではないか。

### 答弁（財政課長）

本市は、一定の財政調整基金があるため、現時点で未確定である税の歳入計上は考えていない。

### 質疑（三宮議員）

市税滞納処分の執行停止を市の職権で行う考えは。

### 答弁（収納課長）

納税相談を行うことにより納税者に応じた対応となる。

## 固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴い、再任に同意しました。  
横井 徹 氏  
（68歳・東峴）

## 教育委員会教育長の任命

下里博昭氏の任期満了に伴い、新教育長として任命に同意しました。

奥山 巧 氏  
（62歳・佐古木）

## 教育委員会委員の任命

任期満了に伴い、再任に同意しました。  
伊藤 昭三 氏  
（67歳・前ヶ須町）

奥山巧氏の新教育長就任に伴い、後任者として任命に同意しました。

阿部 康治 氏  
（63歳・操出）

## 人権擁護委員候補者の推薦

任期満了に伴い、後任の候補者として適任であると決定しました。  
佐藤 忠 氏  
（66歳・鍋平）

## 意見書の提出

◆ 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書  
（内閣総理大臣・官房長官・文部科学大臣・財務大臣・総務大臣に提出）

◆ 愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書  
（愛知県知事に提出）

◆ 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書  
（内閣総理大臣・文部科学大臣・財務大臣・総務大臣に提出）

※採決は、4頁の「議案等の賛否状況一覧」をご覧ください。

## 委員会審査報告

9月議会に上程された議案は、各常任委員会に付託し、審査を行いました。その主な審査内容と結果をお知らせします。

### 総務建設経済委員会

炭竈委員長・早川副委員長・三宮委員・大原委員・佐藤委員・平野委員・高橋委員・朝日委員（委員外議員）三浦議員・永井議員・加藤議員・江崎議員

#### 議案第49号

新市基本計画の変更について

#### 問

財政計画における30、

31年地方債の内訳は。

#### 答

臨時財政対策債が30年1億9900万円、31年1億1900万円。庁舎整備事業債が30年29億3430万円、31年19億5420万円。農林水産事業債が両年とも5400万円。弥富駅整備事業債が30年8140万円、31年6億4600万円。

#### 問

公債費は、29年をピークに減少しているが、

JR・名鉄弥富駅橋上駅舎化、庁舎建設事業で負担は増えると考えられるが、その要因は。

#### 答

新たな借り入れより、過去に借り入れた起債が終了したことが大きな要因である。

#### 結果

全会一致で原案了承。

#### 議案第51号

弥富市議会の議員報酬・費用弁償等に関する条例の改正について

#### 問

報酬審議会の議論の中で、全員賛成ではなかったと聞いているが、

どのような意見があったか。

#### 答

報酬が、近隣の自治

#### 結果

全会一致で原案了承。

#### 議案第53号

公の施設の使用料の改定に関する条例の制定について

#### 問

今回の改正によって

どれだけ上がるか。

#### 答

新旧の料金を27年度の実績で置き換えて比較したところ、市全体で35万円程の増額である。また、トレーニング室の回数券を購入した場合、さらに下がるので、ほとんど増額はない。

#### 結果

全会一致で原案了承。

総務建設経済委員会には、他に議案第50・

52・55・56号が付託さ

れました（議案名は、4頁をご覧ください）が、質疑はなく全会一致で原案了承。

### 厚生文教委員会

鈴木委員長・三浦副委員長・武田委員・堀岡委員・那須委員・永井委員・加藤委員・江崎委員（委員外議員）三宮議員・佐藤議員・早川議員・高橋議員・朝日議員

#### 議案第54号

健康都市宣言について

#### 問

具体的に、今後どんな取り組みを考えているか。

#### 答

自治会でのラジオ体操の実施や、市内の飲食店に協力いただける方法など、市民参加型の運動を中心に考えていきたい。

#### 結果

全会一致で原案了承。

議案第56号

平成28年度

弥富市一般会計補正予算(第3号)

#### 問

マイナンバーカードの普及にあたっての市の考えは。

#### 答

8月末現在での交付申請は3203件で、交付済み件数は2378件。

交付の主流は、コンビニ交付によるもので、本市は図書館での住民票、印鑑証明書を休日

に交付しているため、そちらでの利用を中心に考えている。

#### 結果

全会一致で原案了承。

#### 議案第59号

平成28年度

弥富市介護保険特別会計補正予算(第号)

#### 問

介護ロボット等導入支援事業補助金のうち、ベッドに使用されているとの説明があったが、

具体的にどういったものか。

#### 答

事業所が申請された

ものは、ベッドの中にセンサーが内蔵されているもので、利用者の動きをセンサーで検知し、関係機関と情報を共有することにより利用者の転倒、転落防止などにつなげるものである。

#### 結果

全会一致で原案了承。

厚生文教委員会には、他に議案第57・58号が付託されました（議案名は4頁をご覧ください）が、質疑はなく全会一致で原案了承。

# 9月定例会 議案等の賛否状況一覧

議案番号	会 派 名	議決結果	公明党		日本共産党		民進党	無会派											
			炭竈ふく代	堀岡敏喜	三宮十五郎	那須英二	江崎貴大	大原 功	武田正樹	佐藤高 清	三浦義 光	平野広 行	早川公 二	鈴木み どり	永井利 明	高橋八 重典	加藤克 之	朝日将 貴	
<b>市長提出議案</b>																			
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号	教育委員会教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号	教育委員会教育委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第6号	教育委員会教育委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	新市基本計画の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	弥富市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	弥富市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	弥富市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	公の施設の使用料の改定に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	健康都市宣言について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	津島市と弥富市との間の消費生活相談等の事務の委託に関する規約に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	平成28年度弥富市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	平成28年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	平成28年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	平成28年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成27年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	平成27年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成27年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成27年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成27年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成27年度弥富市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成27年度弥富市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>議員提出議案</b>																			
発議第4号	決算特別委員会の設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第6号	愛知県私学助成の増額と拡充に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第7号	国の私学助成の増額と拡充に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 -：議長は採決に加わらない。

# 弥 富 市 議 会



## 議員と語ろう！！

市議会では、開かれた議会を目指し、市民の皆さんに議会活動を直接説明し、その責任を果たすことを目的に、今年度は、3会場でタウンミーティングを開催します。

当日は、議会と市民の皆さんが情報や意見を交換する場となります。ぜひお越しください。

- ① 11月 2日(水) 午後7時(受付午後6時30分～)  
農村環境改善センター1階多目的ホール
- ② 11月10日(木) 午後7時(受付午後6時30分～)  
十四山スポーツセンター第2アリーナ
- ③ 11月15日(火) 午後7時(受付午後6時30分～)  
総合福祉センター2階研修室

テーマ 市民との意見交換  
事前の申し込みは必要ありません。

# 第4回 議会 報告会 タウンミーティング

主催：弥富市議会

問合せ先：弥富市議会事務局 電話番号0567-65-1111(内線311・312)

12 月 定 例 会 の 開 催 日 程 (予 定)	期	日	程	ケーブル テレビ中継 放映予定	インター ネット 配信予定	備 考
	11月	24日(木)	本会議(議案説明など)		○	～ケーブルテレビ中継～ 午前10時～会議終了まで (録画放映は当日午後7時～ 放映予定)
	12月	6日(火)	本会議(一般質問)	○	○	
		7日(水)	本会議(一般質問)	○	○	
		8日(木)	本会議(議案質疑)		○	～インターネット配信～ 開催後、おおよそ10日後 より配信予定
		9日(金)	総務建設経済委員会		○	
		12日(月)	厚生文教委員会		○	
		15日(木)	本会議(委員長報告・討論・採決)		○	

※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。



# 安全安心なまち、子育て環境整備の推進

**今** 定例会は、27年度決算を審議するため特別委員会を設置（2頁参照）し

一般会計及び特別会計を審議の結果、

一般会計とも原案どおり認定しました。

各会計とも原案どおり認定しました。

**歳入**では、市税総額で79億3032万円、前年度と比べ4374万円、0.6%の増となりました。

市税以外の主なものは、普通交付税が5億9027万円、国庫支出金15億7568万円、県支出金10億3087万円交付され、全体で対前年度比、1.4%増となりました。

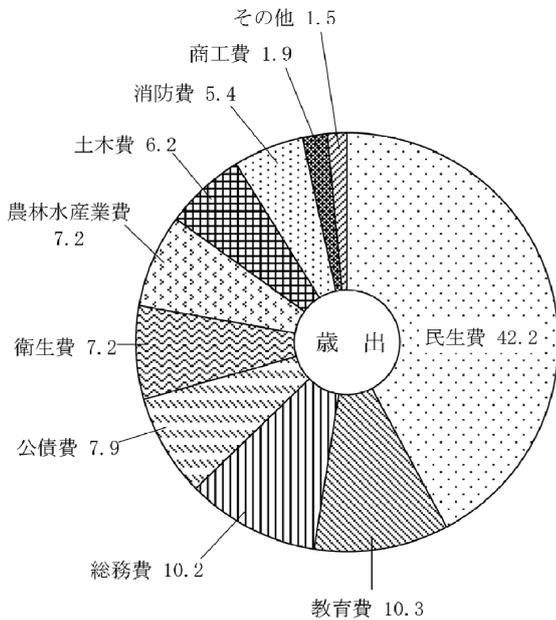
**歳出**の主な事業では、防犯灯全灯LED化、新白鳥保育所整備工事、消費、喚起を促すための20%プレミアム付きのきんちゃん商品券発行、小中学校の屋内運動場吊天井撤去等耐震改修工事、各小学校のトイレ洋式化工事などを順次実施しました。

**決算**総額は、一般会計と特別会計を合わせて歳入242億8091万円、歳出234億6215万円となりました。

## 一般会計の決算額

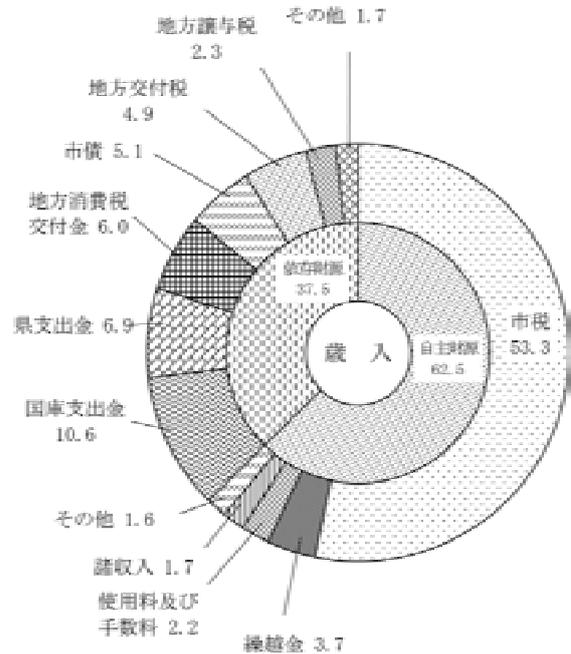
**歳出** 142億3377万円

(単位：%)



**歳入** 148億7449万円

(単位：%)



## 平成27年度 決算審査意見書

監査委員

片岡 明  
佐藤 高清

27年の日本経済は、景気回復基調こそ維持したものの、中長期的な成長に乗り切れず、賃金や消費支出の伸びは力強さを欠いている。その中で、本市は景気回復の兆しが市税の増収に見られるものの、市財政を取り巻く環境は厳しい状況が続いた1年であった。

その結果、27年度市税収入は確保したものの一方で、社会保障関係費、扶助費等支出は増加し続けている。全体としては健全な財政運営が保たれ、経常収支比率が改善されたが、自主財源の確保や事務事業の見直しにより経常経費の削減を図り、同比率の一層の改善に努められたい。

限られた財源を効果的・効率的に配分することで持続可能な市政運営に努め、後期計画の着実な推進に取り組まれることを要望する。

## 決算特別委員会

委員は2頁に記載のとおり

委員外 佐藤議員・永井議員・高橋議員・加藤議員

審議事項

認定1号から7号まで（4頁の議案等の賛否状況一覧をご覧ください。）

### 主な質疑

**Q** 交付税算定の対象となる基準財政需要額が増えるような事業についてどう考えるか。

**A** 事業内容によって、交付税措置される割合が決められているので、できるだけ高いものを見込みながら、基準財政需要額を下げないよう考えたい。

**Q** 財政調整基金は、どれくらい保持していくべきと考えるか。

**A** 本市の財政調整基金は、20億円ほどの残

高だが、年度途中の補正の財源や防災上、緊急に必要な場合を想定すると最低限10億円ぐらいは保持していきたい。

**Q** 市税のコンビニ納付について、利用人数利用金額は。

**A** 2万8504件、4億9838万円である。

**Q** まちづくり勉強会運営費補助業務委託の内容と委託費が高いのでは。

**A** 委託費について、一般の建設コンサルタントに比べ公益財団法人に委託していることから適切な請負額と考

**Q** 転用件数が前年度と比べて増えた理由は。

**A** 農地の転用件数が、名古屋港を利用する流通業務関係の転用案件が増えたことによるものである。

**Q** 国民健康保険にお

ける30年度から始まる広域化に向けての見通しは。

**A** 県における、国からの負担割合を試算し、各市町村が負担する納付金が示される予定である。一般会計から特別会計への繰入金をどう考えるかが重要である。そのことを踏まえて市が負担していく金額を検討していきたい。

**Q** 各小中学校におけるトイレの洋式化の今後の計画は。

**A** 日の出小学校と弥富中学校を除く全校の洋式化率を3年で50%を目標に27年度より取り組んでいる。

**Q** 各学校の体育館の吊り天井の撤去は全て終了しているが、今後、避難所となる社会教育施設の対策は考えているか。

**A** 順次改修していく予定である。

※採決は、4頁議案等の賛否状況一覧を参照。認定第1号、認定第3号、認定第4号、認定第5号及び認定第7号の5件に対し反対討論があった。

### 主な事業成果

防犯灯全灯LED化事業 798万円

新白鳥保育所整備工事の完了 1億1095万円

プレミアム付のきんちゃん商品券発行 3020万円

屋内運動場吊り天井撤去等耐震改修工事 2億8778万円

各小学校のトイレ洋式化工事 1874万円

## 特別会計の決算額と採決結果

会計名	歳入	歳出	採決
土地取得	6778万円	6778万円	全員賛成で認定
国民健康保険	49億6515万円	49億670万円	反対2：賛成13で認定
後期高齢者医療	4億5413万円	4億4980万円	反対2：賛成13で認定
介護保険	27億7011万円	27億1876万円	反対2：賛成13で認定
農業集落排水事業	2億8505万円	2億5682万円	全員賛成で認定
公共下水道事業	8億6420万円	8億2852万円	反対2：賛成13で認定

# 一般質問

ズバリ  
聞きます!



## 一般質問事項

議員名	件名	頁
佐藤 高清	①火の見やぐらの現状と今後は？ ②弥富市としての生涯学習とは？	9
炭竈 ふく代	①学校教育にICT活用を！ ②「特別支援教育」の体制構築を	10
三浦 義光	①環境被害におよぶ生物対策は？ ②今後の多面的機能支払交付金は？	11
那須 英二	①今後の公共交通をどうするか？ ②屋上避難場所に防災倉庫を	12
三宮 十五郎	①核兵器等の廃絶に尽力を ②介護・医療難民を出さないために	13
永井 利明	①市内小中学校の適正規模を計れ！ ②ふれあいサロンの現場は？	14
大原 功	市議選の公営費用の適正化をはかれ！	15
堀岡 敏喜	発達障がい支援、更なる拡充を！	16
江崎 貴大	①消防団活動支援への取り組みは？ ②障がい者雇用に対する取り組みは？	17
早川 公二	①弥富市人口ビジョンの方向性は？ ②名古屋競馬場の移転計画は？	18
鈴木 みどり	①後期高齢者医療制度の概況は？ ②公共施設の調理室の改善を！	19

## 11 議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。  
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

# 市政を問う



佐藤 高清 議員  
無会派

**問** 火の見やぐらの現状と今後は？

**答** 3年後を目途に撤去



▲市内に設置された火の見やぐら

**問** 火の見やぐらの設置数、設置場所、使用状況は。

**答** 総務部長 全17箇所。本市が所有。内11箇所を消防団が利用。残り6箇所を自主防災会が利用している。

**問** 管理状況は。

**答** 総務部長 市・消防団・自主防災会が各々管理している。

**問** 劣化具合をどこまで把握しているか。

**答** 総務部長 建築年ははっきりしないが、老朽化の進みは把握している。

**問** 今後の在り方は。

**答** 市長 3年程度を目途に撤去し、代替えのホース干しも整備していく。費用としては、撤去費用1本約120万円、ホース干し設置費用1台約140万円必要である。

**問** 生涯学習の概念と認識は。

**答** 教育部長 時代変化やニーズに合わせ、より新しいプログラムを提供し、市民の生きがいづくりを実現する方針。

**問** 運営と各部の連携実態は。

**答** 教育部長 福祉、教育などの関係各課が連携し合い、事業を運営していく。

**問** 現体制での強みや弱みの自己分析は。

**答** 教育部長 強みは市民同士、市民と職員が顔の見える関係であること。弱みは地区別の人口格差、団体の人材不足、やや行政依存傾向にあること。

**問** 住民サービスの向上へ

**問** 弥富市としての生涯学習とは？

**答** 全ての市民が輝く事業を展開！

▶ 藍亭（現平島町地内）



の取り組みは。

**答** 教育部長 地域活動の輪とネットワークを広げ地域力の向上を目指す。

**問** 藍亭の竣工式及び服部擔風先生「」の生誕150年記念事業は。

現在の本市鯛浦出身の明治・大正・昭和にかけて活躍した漢詩人・書家。本市の名誉市民。

**答** 教育部長 竣工記念事業は29年4月の森津の藤まつりに合わせ開催。歴史民俗資料館での特別展、及び講演会を計画してらる。

# 炭竈 ふく代 議員 公明党



## 問 学校教育にICT活用を！

## 答 国の目標水準を目安に整備する

**問** 国は、小中学校教育にパソコンを3.6人に1台、電子黒板を各教室に1台をと示し、教育ICT化の4カ年計画（26年度から29年度）を策定。

本市における小中学校の授業の取り組みの現状は。

**答** 学校教育課長 電子黒板を各校1台、ノートパソコンをパソコン教室に40台設置。教科の授業ではデジタル教科書を従として活用。

**問** 今後のICT活用教育への考えは。

**答** 学校教育課長 国の第2期教育振興基本計画での目標水準を目安に整備していく。先生には授業用ソフトウェアを活用した各教科の授業の推進をお願いします。

**問** タブレットや電子黒板の活用、必要性への考えは。

**答** 教育長 本年4月に学校ICT推進検討委員会を立ち上げ、市長同行で先進的な大府市の現場視察を実施し議論を深めてきた。教育環境のICT「」化

は積極的に取り組んでいかねばならない。

情報通信技術の意味。インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジーの略語



▲小学校での電子黒板による授業風景

**問** 「特別支援教育」の体制構築を

**答** 特別支援学級のサポートを拡充

**問** 28年5月、国の「改正発達障害者支援法」成立に伴う支援策を問う。

現在の小中学校の特別支援学級数、児童生徒数、障がいの種類は。

**答** 教育部長 小学校は20学級で65名、内訳は、知的障がい9学級、情緒障がい8学級、肢体不自由児2学級、弱視1学級。中学校は6学級で21名、内訳は、知的障がい3学級、情緒障

がい3学級。合計で26学級86名（8月1日現在）。

**問** すべての特別支援学級における担任及び特別支援教育支援員の研修は十分か。

**答** 教育部長 担任は県の研修や特別支援学校巡回視察などに参加。特別支援教育支援員には、今年度は市主催のスキルアップ研修を実施。将来的には支援員や特別学級担任をサポートする、特別支援教員支援員コーディネーターの設置も必要と考える。



三浦 義光 議員  
無会派

## 問 環境被害におよぶ生物対策は？

### 答 来年度予算計上し、対策を検討

**問** 特定外来生物の飼育、栽培、保管、運搬、輸入などの規制、生息状況の把握は。

**答** **民生部長** 市として取り扱いは規制や生息状況の把握はしていない。

**問** ミシシippアカミミガメ(ミドリガメ)の屋外放逐禁止や野外定着している個体の捕獲は。

**答** **民生部長** 外来生物による被害予防は「入れない」「捨てない」「広げない」の3原則が重要であるが、捕獲を計画的に行うことは難しい。

**問** セアカゴケグモの本年度市内発見状況は。

**答** **民生部長** 市内で17年10月に初めて発見情報があったが、本年度はまだ情報は寄せられていない。

**問** ケシの市内抜去本数が海部管内において多い原因は。

**答** **民生部長** 農地などの自生しやすい環境による。

**問** ノートリアは、ここ数年、農作物被害が増大しているが、対策、注意喚起は

行っているか。

**答** **農政課長** 12台の小型箱ワナを農家に貸出し、捕獲処分している。

**問** ジャンボタニシの大量被害が発生する前の注意喚起は。

**答** **農政課長** 発生が予想をされるようであれば、注意喚起する。

**問** 鳥獣を含む生物の環境被害、農産物被害を、防止していく一体的な計画の作成は。

**答** **市長** 29年度当初予算を計上し、協議会を発足していきたい。



▶箱ワナに捕獲されたノートリア

**問** 今後の多面的機能支払交付金は？

**答** 地域の希薄化を防ぐ！

**問** 多面的支払交付金の協定締結が、少ない市内北部地区での合同説明会の開催は。

**答** **農政課長** 要望があれば、1集落でも開催する。

**問** 水路の泥上げ、農地の法面の草刈りなどの共同作業は、集中豪雨での水の氾濫を防止できる。

市側の多面的支払交付金制度の重要性は。

**答** **市長** 少子・高齢化、若者の農業離れなど、地域の希薄化が懸念、活動組織を立ち上げ、地域の防災・減災、自然環境の保全、または良好な農業景観を保つべきと考える。

**答** **農政課長** 大きく3点。①地域資源を保全する基礎的共同活動、②地域資源の質的向上を図る共同活動、③水路等施設の長寿命化の活動。

**問** 鍋田地区、十四山地区で活動している広域保全活動のメリットは。

**答** **農政課長** 提出書類が一本化されるため事務負担が軽減されるなど。



▲支払交付金による共同作業

那須 英二 議員  
日本共産党弥富市議団



問 今後の公共交通をどうするのか？

答 現状の制度を維持していく

**問** 市の交通網がない市内の病院などへ、どのようにして行けばよいか。

**答** 民生部長 全て公的な福祉サービスで、対応することは不可能である。

**問** ささえあいセンターは送迎可能なのか。

**答** 介護高齢課長 協会員が利用者を乗せて運ぶことはしていない。

**問** タクシーは高過ぎて使えない、バス停が近くにならない方をどのようにして交通難民から救済していくのか。

**答** 民生部長 限られた財源のもと、持続可能な福祉施策で、増加した高齢者に対応する。

**問** オンデマンドバスやタクシーの調査や検討はどのようになっているか。

**答** 総務部長 調査結果を踏まえ、運行経費効率化を図り、現在の運行を継続していく。

**問** タクシーチケットの改善は考えているか。

**答** 民生部長 今年度分の利用数を集計し、検証したい。

**問** 小回りのきく福祉バスや、必要な方へのタクシーパスを検討してはどうか。

**答** 民生部長 現状制度を維持する。

<b>問</b>	屋上避難場所に 防災倉庫を
<b>答</b>	施設ごとの方法を 研究していく

**問** 一時避難場所にも、ある程度の備えが必要と考えるがどうか。

**答** 総務部長 避難場所である学校、保育所には、乾パンや飲料水などを備蓄している。今後、施設ごとの方法を考えていく。

**問** 一時避難場所へ避難する場合、「誰が」「どこへ」などのマニュアルの検討は。

**答** 総務部長 27年4月に「弥富市防災ガイドブック」を各世帯に配布している。

**問** 屋上避難場所には、日を避ける場所も雨風を防ぐものもなく、一時的には言え救助まで耐えなければならぬが不十分ではないか。

**答** 総務部長 一時的な避難場所は、一時的に命を守り、緊急避難のための一時滞在、一時利用と考える。



▲十四山保育所での屋上への避難訓練の様相



三宮 十五郎 議員

日本共産党弥富市議団

# 問 核兵器等の廃絶に尽力を

## 答 被爆の悲劇を繰り返さない！

**問** 日本政府が被爆国にふさわしい役割を果たし、2017年の国連総会で前進をつくり出すためにも、平和都市宣言のまちの首長として、積極的な役割を果たすべきと考えるが。

**答** **市長** 中学2年生の全ての生徒に対し平和教育の一環として広島に派遣している。

市としては、核兵器のない平和な世界の実現に取り組んでいる。

**問** 核兵器と同じように今日の科学では人類が制御できない原発の廃止のためにも尽力すべきと考えるが。

**答** **市長** 原子力発電所については、私は段階的に解消すべきであると考えている。

**問** 国際的にも高く評価されている国民主権・基本的人権・平



▶原爆ドーム(広島県)

和主義の立場を貫くことが国際社会の安定のため日本が貢献できる最大の事業。市民の生命と暮らしを守る責任を負う市長の考えを問う。

**答** **市長** 平和憲法はこれからも若い世代に引き継いでいかなければならない。憲法第9条を守り、その平和の精神を積極的に発揮する日本を目指して、行動していかなければならないと私は考えている。

**問** 要支援1・2を地域支援事業に移行した約半年の取り組みの成果と問題点は。

**答** **介護高齢課長** 大きなトラブルもなく順調に移行できた。通常右肩上がりで伸びる給付費が、4月から6月は前3カ月と比べ2.2%の減額。デイサービス、ホームヘルプサービス、ささえあいセンターも活用でき、サービスの低下には至っていない。

問題点は、29年度より近隣市町村が総合事業を実施するなかで、ある程度の水準合わせが必要な点。

また総合事業は高齢化のピークを迎える2025年

<b>問</b> 介護・医療難民を出さないために
<b>答</b> 経済状況を見定め、国に要望

対策と言われているので、市として、今後どんなニーズがあり、どんなサービスが必要なのか検討する。

**問** 国による介護医療の制度改悪から介護・医療難民を出さないために、地域の首長や議会と協力し、地方6団体【1】としての大きな運動を。

【1】全国知事会、全国道府県議会連合会、全国市長会、全国市議会連合会、全国町村長会、全国町村議会連合会という6団体の総称。

**答** **市長** 社会保障をどう支えていくかが喫緊の課題。

政府は経済の好循環をつくり所得の拡大をはかっているが、我々はそれを見定めていながら、行政運営にあたらなければならない市の負担に対して、どのような補助があるのか、様々な機会を通じて要望していきたい。

# 永井 利明 議員 無会派



## 問 市内小中学校の適正規模を計れ！

## 答 答申に基づき教育環境を検討

**問** 全国的に少子化が進んでいるが、本市でも例外ではない。市内では5年後に小学校が1校、10年後には中学校が1校、生徒総数が100名を切ると予測される。これをつけ、市では3年前、弥富市立小中学校適正規模検討委員会を設置し

3年にわたり検討され、この3月に答申が出された。結果、小学校は現状維持、中学校については、十四山中学校の適正化を図るため3つの提言がなされた。この提言を受け、市当局はどう対処されるのか。

**答** **市長** 大変重要な答申である。答申を尊重するが、市の考えをすり合わせ真摯に対応していく。

この課題に対しては、一定の規模が確保されていることなどが望ましい。市の対応として、関係地域の意識調査の実施、保護者への説明会の実施、地元代表による協議会の設置、教育委員会での審議、総合準備会の設置などが考えられる。

すべての児童生徒に、より良好な教育環境を整えることは学校設置者としての責務である。

**提言1. 通学区域の変更**

① 東平島地区が十四山中学校に最も近隣であることから、東平島地区の生徒を十四山中学校へ校区を変更すること。

② 幹線道路を跨いで通学する三百島地区の生徒の通学安全の観点から、三百島地区の生徒を弥富北中学校へそれぞれ校区を変更すること。

**提言2. 十四山中学校の教育環境施設の充実**

東平島地区の生徒を十四山中学校へ移行する通学区域の変更を完全実施し、十四山中学校を適正規模に近づけるためには以下の教育環境施設の整備と充実が大前提である。

① 生徒増を見越した老朽化した校舎を改修すること。

② 中学校教育課程武道必修化にともなう武道場と体育館を新設すること。

**提言3. 校名の変更**

提言1で示した通学区域の変更が実現すれば、十四山中学校は生徒数が倍増することから、弥富町と十四山村の合併10年を契機に、十四山中学校は新たにスタートする中学校としてのイメージづくりが大切であると考えられる。

① 現在の「十四山中学校」から新しい中学校としてのイメージが湧く校名に変更することを検討する。

### ▲弥富市立小中学校適正規模検討委員会の提言

**問** ふれあいサロンの現場は？

**答** 地域コミュニティの強化が急務

**問** ふれあいサロンの現状と問題点は。

**答** **民生部長** 介護サービス事業所5箇所、福寿会4箇所、女性の会1箇所、JA3箇所、その他4箇所の合計17箇所で開催。

開催日数は、月に4回開

催が1箇所、2回開催が3箇所、1回開催が13箇所、参加人数平均13〜15名。

問題点は、スタッフの負担が大きいこと、会場の老朽化、バリアフリー化対策が不十分な施設があること。今後も国及び近隣市町村の動向を注視していきたい。

**問** ふれあいサロンを含め、高齢者福祉について市長の考えを聞く。

**答** **市長** 高齢化率の急激な上昇は、深刻な問題。コミュニティの希薄化を抱える問題の軽減、もしくは解決する手段として、高齢者の生きがいや社会参加意欲を高め、介護予防にも大きな効果がある、ふれあいサロン事業の更なる拡充が必要である。



大原 功 議員  
無会派

**問** 市議選の公営費用の適正化をはかれ！

**答** 再発防止に全力！

**問** 公費負担分の返還書類を取りに来たのはなぜか。  
**答** 総務部長 住民監査請求に基づき認められない部分があり、返還したい旨の申し出があったため。

**問** 認められない部分とは。  
**答** 総務課長 ①選挙連動用自動車について看板や拡声器などを含めて請求していた。②もともと年間契約していた車を、公費負担してもらったため、重ねて請求した。

**問** リース契約中の車を改めて公費請求することは二重契約ではないのか。  
**答** 総務課長 選管としては、本人が誤解していたこのことで、お返し頂いた。監査の不備はあったのか。

**答** 総務課長 書類上に不備はなく、監査としても適正である。

**答** 市長 公職選挙法に基づき、公費が適正に扱われているかとの趣旨で住民監査請求があり、ポスター、自動車の使用について調査した。

自動車使用については誤りがあった。一部、リース中の車両を選挙期間中に使用し、公費請求可能と勘違いされていた。これは明らかな過失である。当人は深く反省しており、民法上の法定利息を加算して返還して頂いた。

**問** 今後、このような間違いが起こらないようにするにはどうしていくのか。  
**答** 総務課長 候補者説明会の折、間違いが起こらないよう、丁寧に説明をする。



堀岡 敏喜 議員  
公明党



問 発達障がい支援、更なる拡充を！

答 ライフステージに応じ支援検討

**問** 本年4月から障がい者差別解消法、8月から改正発達障がい支援法が施行されている。

該当者への支援は当然として、知らない事が偏見・差別にならないよう地域でも共有することが重要である。

市の現状の認識と課題は。

**答** **民生部長** 現在、心身・療育など障害手帳の発行は1985名。幼児期の発達障がい支援療育施設として「のびのび園」を受け皿としている。取り組みとして三市町村で海部南部自立支援協議会を設立し、課題の共有改善に努めている。

**問** 早期発見のためEM-CHATやPARSなハスクリーニングツールの導入は。

**答** **健康推進課長** 導入を検討したが、更に実情に対応するため研究していく。

**問** 受け皿の拡充は。

**答** **健康推進課長** のびのび園の拡充と、民間の受け皿への誘導を含め検討する。

**問** プロジェクトチームの設置について。

**答** **教育部長** 一貫した就学支援を行うため今年度、弥富市特別支援教育連絡会を設置した。

**問** 就労支援の現状は。

**答** **福祉課長** 今年度、海部津島管内の自立支援協議会合同で「働く情報発信フェア2016」を開催したが、大変好評で今後も継続していく。

**問** 学校での対応と課題は。

**答** **教育部長** 児童生徒

の個別の状態に応じ、個性を尊重し、誰もがその才能を発揮できるよう教員・児童生徒と共有、一体で取り組んでいる。

課題はその対象となる児童生徒が増えている事、障がいの多様化への対応。

**問** 地域との連携で参考となる教育ドキュメント映画

「みんなの学校」の自主上映を開催してはどうか。

**答** **教育部長** 機会を設け、上映を考える。

🍃 設立以来、不登校ゼロの大阪市立南住吉大空小学校の取り組みを紹介し、第68回文化庁芸術祭大賞など数々の賞を受賞した教育ドキュメンタリー映画。

発達障がいを抱えた子、自分の気持ちをうまくコントロールできない子など、特別支援の対象となる児童も同じ教室で学ぶ。教職員、保護者、地域の大人たちだけでなく、子ども同士も一緒になり「みんながつくる、みんなの学校」をスローガンに取り組んでいる。

<http://minna-movie.com/> (公式サイト)





江崎 貴大 議員  
民進党

## 問 消防団活動支援への取り組みは？

## 答 県との連携も考えながら応援



▲訓練に励む消防団員

**問** 地域の役員、消防団の担い手が少なくなりつつある。そのような中、企業の消防団活動への理解が必要である。

**答** 消防団協力事業所表示制度の利用、支援策の検討は。

**総務部長** 愛知県では「あいち消防団応援の店事業」を検討中。まずは愛知県との連携を考え、消防団の応援をしていきたい。

**問** 団員となる個人の意識も変わりつつある。団員個人に対する減税など支援策の検討は。

**総務部長** 国民の税

負担の適正化、住民負担の均衡化から、減税や税の控除は難しい。市では消防団員に対しての報酬、訓練・

出勤の際の費用弁償支給を行っている。

**問** 稲沢市では「ガンバレ消防団応援事業所」を設定し、地元商工会と協力して団員に特典サービスを提供する制度を作り、盛り上げている。

**答** 商工会に働きかける考えはないか。

**総務部長** 稲沢市を参考にしていきたい。

**問** 障がい者雇用に対する取り組みは？

**答** 新たな雇用の創出に取り組む

**問** 福祉協議会は採用がない。市役所での障がい者雇用状況は。

**答** 総務課長 一般事務2名、用務員2名の計4名。法定雇用率は達成している。

**問** 身体、知的、精神障がい者の内訳は。

**答** 総務課長 身体障がい者3名、知的障がい者1名である。

**問** 増加傾向にある精神障がい者の雇用に関して、これまでどのように検討されたのか。

**答** 今後どのように検討していくのか。

**総務課長** 受け入れ体制の整備、特性に合う業務を検討し募集していた。

今後、特性に合う業務を検討し、新たな雇用の創出に取り組む。

**問** 市内の企業での障がい者雇用状況は。

**答** 商工観光課長 50人

以上の企業25社中、11社が法定雇用率を達成している（6月1日現在）。

**問** 市と提携している法人での障がい者雇用状況は。

**答** 商工観光課長 福祉会（輪中の郷）で4名、シルバー人材センター、社会

早川 公二 議員  
無会派



問 弥富市人口ビジョンの方向性は？

答 総合戦略の基本目標との整合性

問 「弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の数値目標・KPI【1】の設定根拠は。

答 Key Performance Indicator：企業目標の達成度を評価するための主要業績評価指数のこと。

事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法のうち、Plan（計画）Do（実行）Check（評価）Act（改善）の4段階を繰り返すことで、業務を継続的に改善する。

問 どのように数値達成を進めていくのか。

答 総務部長 結果が重要視されているので、達成度を毎年度、「総合戦略推進会議」において、PDCAサイクル【1】で効果検証を行う。

各担当課において、取り組む施策・事業の内容、人口動態、社会情勢などを勘案して算出している。



▶市ホームページにて閲覧可能

問 名古屋競馬場の移転計画は？

答 愛知県にて検討中

問 名古屋競馬場の弥富トレーニングセンターへの移転の可能性は。

答 市長 愛知県の「名古屋競馬将来構想検討調査」を実施中。12月に中間報告、29年3月に最終報告を受ける。

問 移転が決まった際の公共交通機関の整備は。

答 市長 需要を見極め、三重交通、名古屋市交通局などにバス路線の新設を要望する。



▲弥富トレーニングセンター（駒野）



鈴木 みどり 議員  
無党派

## 問 後期高齢者医療制度の概況は？

## 答 受診勧め、健康増進を図る



**問** 徴収は原則年金からの天引きによる徴収だが、納付書や口座振替による徴収もある。未納者への対応は。

**答** 〔保険年金課長〕 通知書の送付、電話、戸別訪問を実施し、納付困難な場合は個別相談で対応している。

**問** 健康診査の受診率は。また、項目以外に受けられる検査は。

**答** 〔保険年金課長〕 受診率は45・74%。

検査の結果、医師の判断により、貧血、心電図、眼底検査を勧めている。

**問** 人間ドック事業助成は実施しているか。

**答** 〔民生部長〕 現在は行っていない。

**問** 医療費の節約となるジェネリック薬品を促進するため、市の対応は。

**答** 〔保険年金課長〕 被保険者証の更新時、対象者に希望カードを同封している。

また広域連合において、対象者に薬品の変更で軽減できる自己負担分の効果額を通知している。

**問** 受診適正化を図るため頻回受診者にごのような指導をしているか。

**答** 〔保険年金課長〕 基準はない。広域連合では、一月15日以上、同一の医療機関に3カ月以上通院されている方を対象として健康相談を実施している。

**答** 〔生涯学習課長〕 27年度で131回。利用者数は3307名。定期的利用団体は3団体である。

**問** 開館して28年だが、修繕した所はあるのか。

**答** 〔生涯学習課長〕 簡易的には行っているが、大規模な修繕は行っていない。

**問** 窓の開け閉めがしくく、床も汚れているが、今後改善していく考えは。

**答** 〔市長〕 長寿命化計画に基づき、確認、調査し検討する。

**問** 総合社会教育センターの調理室の年間利用数は。また、定期的にご利用している団体はあるのか。

**問** 公共施設の調理室の改善を！

**答** 確認・調査し、改善を検討



▲総合社会教育センターの調理室

# 市議会フェイスブック・ツイッターを開設しました!



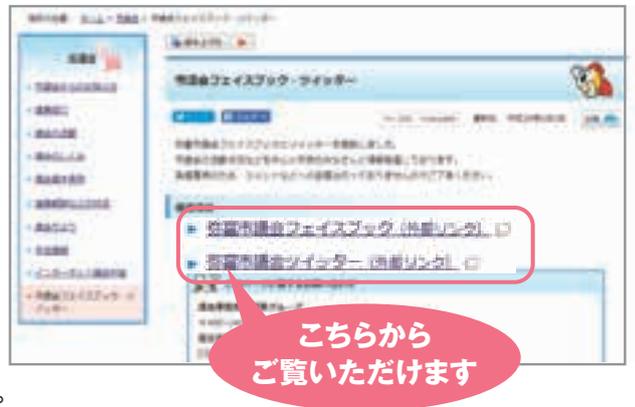
▲弥富市議会フェイスブック



▲弥富市議会ツイッター



▲市議会ホームページからご覧ください。



弥富市議会では、開かれた議会の実現に向け、情報発信のさらなる推進を図るため、フェイスブックとツイッターによる情報発信を開始しました。

活動状況や会議の日程などを情報発信することにより、議会情報を市民の皆様リアルタイムにお届けできるようになり、弥富市議会が市民の皆様にとってより身近な存在になることを目指します。

多くの方の「いいね!」とご意見、ご感想をお待ちしております。



## 表紙の説明

「粘土のお菓子でデコレーション」教室が9月10日、総合社会教育センターで開催されました。

粘土製のかわいいスイーツを使って、アクリル製の小箱に自由にデコレーションを施しました。

参加した小学生の女の子たちは、本物そっくりで美味しそうな手作りスイーツを真剣な表情で選び、デコレートし、オリジナルのデコレーションが完成した時には満面の笑みを浮かべていました。